

(特色のある活動テーマ)

スクールカウンセラーと連携した、委員会活動における心の健康教育  
～チームMUST (Mental health Ushibori Support Team) を通して～

1 これまでの課題と活動のねらい

(1) 課題の把握と設定状況

本校は全校生徒112名の小規模校であり、今年度末で閉校が決定している。本校では、不登校傾向の生徒や別室登校の生徒が全体で約1割弱、頻回に保健室に来室し、精神的な支援を必要としている生徒が一定数いる。また、1小学校から1中学校の学区であり、ほとんどが単学級である。生徒は仲が良く、自己表現が自由にできる反面、言葉遣いが強かったり新たな人間関係を構築できなかつたりする。

以上のことから、本校の学校教育目標「自ら学び 心豊かでたくましく 牛堀を誇りとする生徒の育成」を基に、生徒が主体的に豊かな人間関係を形成しようと取り組み、来年度の統合に向けて不安を軽減できるようスクールカウンセラーと連携した委員会活動を中心に、心の健康教育を実施しようと考えた。令和6年度より、保健委員の生徒によるチームMUST (Mental health Ushibori Support Team) の活動を始めている。

(2) 活動のねらい

- 保健委員が傾聴や問題解決のスキルを学ぶことで、主体的に心の健康に対する意識を高める。
- 学級や部活動等の集団で活用することで、生徒同士で支援的な関係が広がるようにする。
- スクールカウンセラーと連携することで、生徒が「心の健康」に必要な技能を身に付ける。
- 学校保健安全計画に位置づけ、計画的に運営することで、学校全体で心の健康への意識を高める。

2 計画と実践の状況

(1) 計画

R 6	日にち	内容
第1回	6/19(木)	心の健康とは？
第2回	7/17(木)	相談相手に求めること
第3回	9/11(木)	聴き上手になろう(基本編)あいづち・うなずき
第4回	10/23(木)	聴き上手になろう(レベルアップ編)質問しよう
第5回	11/27(木)	問題を解決する方法

R 7	日にち	内容
第1回	9/17(木)	心の健康、相談相手に求めること
第2回	10/29(木)	聴き上手になろう(基本編)あいづち・うなずき
第3回	11/10(月)	友達の相談の乗り方を動画視聴(GRIPの動画)
第4回	11/12(水)	聴き上手になろう(レベルアップ編)質問しよう
第5回	12/3(水)	問題を解決する方法

(2) 実践の状況

スクールカウンセラーと連携し、日時や内容を決め、学校保健安全計画に位置づけた。年度初めの職員会議で、活動のねらいや上記の計画を職員に示した。また、保健委員会の生徒にも、第1回目の委員会活動の際に本活動の主旨や計画を説明した。第2回目以降は、昼休み等に、スクールカウンセラーが作成したワークシートやスライドを活用した講義と演習を行った。(写真1)



(写真1 活動の様子)

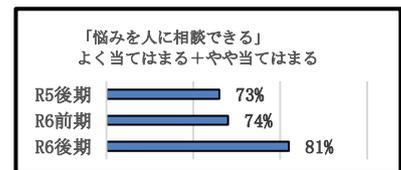
今後は、1月の生徒集会で、活動内容を動画にまとめて発表し、生徒全体へ啓発していく予定である。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

学校評価生徒アンケートによると、「悩みを人に相談できる」という項目について、「よく当てはまる+やや当てはまる」と答えた生徒の割合は、R5からR6にかけて8ポイント上昇した。(図1)

また、今年度は実践2年目となり「今日MUSTですね。」という声が生徒から聞かれ、生徒の意識の向上も見られる。



(図1 学校評価生徒アンケート結果の推移)

(2) 今後の課題

「生徒主体」の部分が課題である。生徒による問題提起、実践、振り返りができるよう、指導を工夫していきたい。今後は、保健委員会の活動を生徒会につなげていき、学校全体で取り組めるようにしていきたい。また、継続的に取り組むことが不可欠と考えるため、スクールカウンセラーと連携をより深めながら、発展的な活動内容や方法も検討していきたい。